

令和8年度一般選抜A個別方式 出題意図

科目名：公共、政治・経済

I

「現代の核軍縮と国際安全保障」をテーマとした大問である。「政経：B グローバル化する国際社会の諸課題 (1) 現代の国際政治・経済」および「公共：B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち」に対応する大問として、国際社会の変遷、国際法の意義、国際機構の役割、安全保障と防衛に関する設問に加えて、部分的核実験禁止条約やINF全廃条約のような軍縮や核兵器廃絶、反核平和運動などに関する国際的な取組みなどに関する設問を含んでいる。

II

「近代以降の憲法において基本原則とされる権力分立・民主主義」をテーマとした大問である。「政経：A 現代日本における政治・経済の諸課題 (1) 現代日本の政治・経済」および「公共：A 公共の扉 (3) 公共的な空間における基本的原理」に対応する大問として、政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配に関する設問に加えて、権利と義務との関係、議会制民主主義など、日本国憲法と現代政治の在り方にも関連する設問によって構成されている。

III

「現代の経済における金融の制度と政策」をテーマとした大問である。「政経：A 現代日本における政治・経済の諸課題 (1) 現代日本の政治・経済」および「公共：B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち」に対応する大問として、経済活動と市場に関する設問に加えて、日本銀行の役割、公開市場操作、預金準備率操作、量的緩和政策、マイナス金利政策などの金融の働きと仕組みおよび金融政策などに関する設問を含んでいる。

IV

「農業政策と市場経済の仕組み」をテーマとした大問である。「政経：A 現代日本における政治・経済の諸課題 (1) 現代日本の政治・経済」および「公共：B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち」に対応する大問として、経済活動と市場に関する設問に加えて、日本の農業政策史、食糧管理制度など農業政策に関する設問、需要の価格弾力性、需要曲線や供給曲線、寡占市場などの市場経済の仕組みに関する設問を含んでいる。